

秋の褒章 喜びの声

藍 綬

三浦 保さん(77) (高砂防犯協会副会長)

高砂市伊保港町1

防犯員になったのは1999年。それまで約20年間、青少年補導員を務めており、地域の安全安心に貢献したい気持ちは強かった。「地域から犯罪をなくすために力を尽くす」という思いが根底にあった。

最近、高齢者の振り込め詐欺被害を食い止めようと地域の商業施設で啓発ビラを月1回配布する。街角の防犯カメラ増設にも取り組んだ。青少年に命の大切さを伝えるために、犯罪被害者の遺族らを

地域の安全支え続け

地元中学に招いた講演会も企画した。

生まれも育ちも伊保地区。会社勤めをしながら地域のために尽力してきた。「今までの活動が地域の安全にどう貢献できたか、自問自答するが、これからも続けていく」と力強く誓った。



H29.11.2 (木) 神戸新聞 (朝刊)

HP用

祝 学校評議員 三浦 保さん

藍綬褒章を受章される！！

今学校評議員として、15年間竜山中学校を支えてくださいました。
この度の受章、本当におめでとうございます。

藍綬褒章（らんじゅ ほうしょう）とは、褒章の一種で、特に教育、医療、社会福祉、産業振興などの分野において、多年の努力により公衆の利益に貢献した者に授与される栄典。※【褒章】公共のために尽した者などに与えられる記章。

新語時事用語辞典より